



神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター公開講座

「喋れなくても言葉はある、わからなくても心はある」

～自閉症の理解と支援のために～

自閉症は、他人とコミュニケーションがうまくとれず、社会性や協調性に欠ける障害だといわれています。本当でしょうか？ 精神科の診断は、その人のできないところ、みんなと違うところを数え上げ「〇〇障害」というカテゴリーに囲い込もうとします。しかし、それは当事者が望んでいることではありません。自閉症の人たちは、きっと「喋れなくても私にも言葉はある、あなたにはわからなくても心はある」と言いたいのだと思います。

開催日時 **平成 29 年 9 月 13 日 (水) 13:45～16:30**

講演

東京えびすさまクリニック院長

やまと ひろゆき
山登 敬之 先生



1957 年東京生まれ。1987 年筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。精神科医、医学博士。国立小児病院精神科などに勤務した後、2004 年に東京えびすさまクリニックを開設。

◆おもな著書

「新版・子どもの精神科」ちくま文庫、「子どものミカタ」日本評論社
「母が認知症になってから考えたこと」講談社、
「世界一やさしい精神科の本」（斎藤環氏との共著）河出文庫
「社会の中で居場所をつくる」（東田直樹氏との共著）ビッグイシュー日本他

定員

150 名 (応募者多数の場合は抽選)

申込期間:平成 29 年 8 月 1 日 (火)～ 8 月 31 日 (木)

受講料

無料

会場: 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター
交通: 相模鉄道線二俣川駅下車 徒歩20分、又は
相鉄バス「運転試験場循環」で「中尾町」下車2分
対象: 県民および保健・医療・福祉等関係者
申込方法: 実践教育センターホームページよりフォームメール
又は郵送・FAX の場合は、裏面申込書をご利用ください。

問い合わせ先: 横浜市旭区中尾 1-5-1
実践教育部公開講座担当
電話 045-366-5871
FAX 045-366-5803

